

6月23日：不動産株が重しとなりベトナム株は下落

ベトナム株は火曜日に下落した。証券セクターが大きく上昇したがビン関連を中心として不動産株が重しとなった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.35%安の868.20ポイントで取引を終えた。

VN指数は6月18日から22日までの3日で1.97%ほどの上昇をしていたが一步後退した。

午前中は上昇していたが、午後に入って利益確定が集まり最大で0.83%ほどの値下がり記録した。

ビン関連が指数を押し下げた。

ビンググループ (VIC)、ビンホームズ (VHM)、ビンコムリテール (VRE) は0.8-2.8%安となった。

それらの下落によってVN30指数も0.29%下落し807.61ポイントで取引を終えた。一方、中小型株指数はそれぞれ0.26、0.18%高となった。

銀行、ヘルスケア、小売、水産加工、建設資材などが下落した。

一方、証券が上昇し相場下落を和らげた。

SSI証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM)、ベトキャピタル証券 (VCI)、VNダイレクト証券 (VND)、MB証券 (MBS) などが大きく上昇した。

IT、消費財、建設、鉱業・エネルギーは上昇した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.08%安の114.63ポイントで取引を終えた。最大で0.86%ほど上昇する場面もあった。

月曜日には0.55%ほど下落していた。

出来高は5億2600万株で売買代金にして7.5兆ドンであった。

外国人投資家は1404億ドンの売り越しとなった。

月曜日の大型株の中でもまちまちな動きは現在の水準で値固めをしようとしていることを示しているとサイゴンハノイ証券 (SHS) は語った。

7月限の VN30 先物は 11.61 ポイントほど現物を下回っていることは、投資家が依然として短期的なトレンドに悲観的なことを示していると同社は予想した。

MB 証券によると、火曜日の下落は VN 指数が 900 ポイントまで上昇することに対してほとんどインパクトは無いとのことだった。

欧米株の上昇が本日の市場心理を左右するだろうと同社は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。